

神通川森林計画区

第三次国有林野施業実施計画書

計画期間 自 平成19年4月 1日
至 平成24年3月31日

中部森林管理局

目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに3機能類型及びタイプ別の区域	・・・1
2	施業群及び生産群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積又は標準伐採量、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	・・・1
	（1）伐採造林計画簿	・・・1
	（2）水源かん養タイプにおける施業群別面積等	・・・1
	（3）水源かん養タイプの施業群別の上限伐採面積	・・・1
	（4）生産群別の面積等	・・・2
	（5）標準伐採量	・・・2
	（6）伐採総量	・・・2
	（7）更新総量	・・・3
	（8）保育総量	・・・3
3	林道の整備に関する事項	・・・3
4	治山に関する事項	・・・4
5	保護林の名称及び区域	・・・5、6
6	レクリエーションの森の名称及び区域	・・・7、8
7	その他必要な事項	・・・9

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに3機能類型及びタイプ別の区域
国有林野施業実施計画図による。

2 施業群及び生産群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積又は標準伐採量、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、伐採造林計画簿に示すとおりである。

(2) 水源かん養タイプにおける施業群別面積等

施業群		面積 (ha)	施業の方法		伐期齢 又は 回帰年(年)
			施業方法	目標とする森林	
漸伐 複層型	人工林漸伐	590.35	育成複層 林施業	人工林及び天然林において、漸伐により部分的に伐採し、人為的あるいは天然力により複層林化を図り複数の樹種及び樹冠層を構成(階層構造)する森林を成立させる。	85
	天然林漸伐	1,206.75			N 200 L 180
択伐 複層型	天然林択伐	168.85	天然生林 施業	天然林において、択伐により部分的に伐採し、人為的あるいは天然力により複層林化を図り複数の樹種及び樹冠層を構成(階層構造)する森林を成立させる。	(25~35)
その他		41.50		試験地等においては、その目的に応じた施業を行う。	
計		2,007.45			

[注] 1 林地以外の土地の面積は含まない。

2 ()は回帰年である。

(3) 水源かん養タイプの施業群別の上限伐採面積

施業群	上限伐採面積 (ha)
漸伐複層型施業群	44.93
択伐複層型施業群	24.12

[注] 1 林地以外の土地の面積は含まない。

2 上限伐採面積は、計画期間(5年)分の面積である。

(4) 生産群別の面積等

生産群	面積 (ha)	生産目標等		伐期齢 (年)
		生産目標	期待径級	
多雪地帯一般用材	18.15	一般建築材を主とした生産	24cm	65
計	18.15			

- 〔注〕 1 林地以外の土地の面積は含まない。
2 期待径級は、胸高直径である。

(5) 標準伐採量

当計画区の資源の循環利用林の面積は僅少であるため、標準伐採量は定めない。

(6) 伐採総量

(単位：m³)

区分	林地					林地 以外	合計
	主伐	間伐	小計	臨時伐採量	計		
水土保全林	国土保全タイプ		(59.90) 4,774	4,774	13,511	28,919	28,919
	水源 かん 養	天然林漸伐					
		人工林漸伐	(88.41) 9,334	9,334			
		小計	(88.41) 9,334	9,334			
計		(148.31) 14,108	14,108				
森の 共と 生人 林と	自然維持タイプ		(12.56) 762	762	13,511	28,919	28,919
	森林空間利用タイプ		(13.15) 538	538			
	計		(25.71) 1,300	1,300			
資源 利の 用循 林環	多雪地帯一般用材		(14.24) 1,781	1,781			
	計		(14.24) 1,781	1,781			
合計			(188.26) 17,189	17,189	13,511	30,700	30,700
年平均			(37.65) 3,438	3,438	2,702	6,140	6,140

- 〔注〕 () は、間伐面積である。

(7) 更新総量

本計画期間中に該当作業量はない。

(8) 保育総量

(単位：h a)

区 分	水土保全林			森林と人との共生林			資源の循環利用林	合 計
	国土保全 刈	水源かん 養刈	計	自然維持 刈	森林空間 利用刈	計		
つ る 切		16.71	16.71					16.71
除 伐	23.17	56.33	79.50					79.50

3 林道の整備に関する事項

基 幹・ その他別	開設・ 改良別	路 線 名	林 班・箇 所	延 長 (m)	備 考	
基 幹	改 良	長 棟	201 ~ 204、206 ~ 207、 213 ~ 214	1 5 箇所	150	
		万 波	228 ~ 230	5 箇所	50	
		向 山	203、215 ~ 217	3 箇所	50	
その他	改 良	小又谷	207、208	3 箇所	30	
		大又谷	207、209、210	3 箇所	50	
		清水平	203 ~ 205	5 箇所	100	
		三本松割	201	2 箇所	20	
計				3 6 箇所	450	

4 治山に関する事項

(単位：保全施設 = 「箇所」、保安林の整備「ha」)

位 置 (林班)	区 分	工 種	計 画 量
6、129、135、138	保全施設	山 腹 工	4
33、35、52、54～56 128～130、132、133 135、141、227、228		溪 間 工	11
54、141		そ の 他	2
201～204、210～212、228	保安林の整備	そ の 他	96

〔注〕保全施設の計画量「箇所」数は「単位流域」数を表す。

5 保護林の名称及び区域

種 別		林 木 遺 伝 資 源 保 存 林			
名 称	新 設 ・ 既 設	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	施 業 等
名古屋スギ8	既 設	18.29	139 ぶ	タテヤマスギが群生している。	原則として伐採は行わない。ただし、保存対象樹種の安定的な存続を図るために必要な場合は、枯損木及び被害木の除去を行う。
面 積 計		18.29			

種 別		植 物 群 落 保 護 林			
名 称	新 設 ・ 既 設	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	施 業 等
朝日岳垂直森林帯	既 設	4,794.33	19～23	日本海側の、ブナ帯から高山帯にかけての代表的な森林帯が分布している。	原則として人手を加えずに自然の推移に委ねた保護管理を行う。
愛本ウラジロガシ等	既 設	2.51	503、は、に、ほ、へ	暖帯樹種のウラジロガシが生育している。	
ブナ坂アオモリトドマツ	既 設	75.40	137い、140ほ	豪雪地帯における希少なアオモリトドマツが生育している。	
面 積 計		4,872.24			

種 別		特 定 地 理 等 保 護 林			
名 称	新 設 ・ 既 設	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	施 業 等
黒 部 峡 谷	既 設	7,479.14	101～103, 104㍑、㍓、㍔、㍕、 122～124	黒部川の浸食により形成されたV字状の大峡谷である。	地形・地質等の特性を踏まえ原則として森林施業は行わない。なお、保安施設事業の実施にあたっては、自然景観に配慮した工種・工法を採用し適切に行う。
称 名 滝	既 設	44.66	137㍑、138㍓	我が国最大の落差(350m)を有する4段の滝である。	
薬師岳圏谷群	既 設	250.19	116㍑、117㍑	氷河によってできた圏谷(カール)地形が4箇所に見られる。	
立 山 の 山 崎 圏 谷	既 設	56.25	137㍑	圏谷(カール地形)と堆石丘(モレーン)が著しい。	
楡原衝上断層	既 設	1.46	222㍑	白亜紀末から第三紀にかけて起きた日本列島大造山運動によりできた衝上断層が間近に見られる。	
寺谷アンモナイト包蔵地	既 設	1.06	1㍑	中世代の示準化石であり、地質の変化を証明するアンモナイト化石が含まれている。	
面 積 計		7,832.70			

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種 別		自 然 観 察 教 育 林				
名 称	新設・既設	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	施 業 等	
室 堂	既設	15.88	137ニ、ホト、ヌ	<p>中部山岳国立公園内にあり、立山・黒部アルペンルートの拠点及び立山への登山基地となっている。</p> <p>広大な溶岩台地と点在する高山植物を間近に見ることができ、大日岳から立山連峰に至る雄大な山岳景観の眺望にも優れ、自然観察に適している。</p>	<p>立山黒部アルペンルートの室堂ターミナル付近の高山植物、ミヤマリンドウ、ミヤマキンバイ等の点在する高山帯である。自然観察の拠点として、景観の維持形成、自然環境の保全を図る。</p>	林地以外
白木峰	既設	20.57	237イ、ロ	<p>白木水無県立自然公園内にあり、様々な高山植物、湿原植物が見られる。</p> <p>白木峰山頂からは、360度の展望が得られ、ハイキング等に利用されており自然観察に適している。</p>	<p>白木峰を中心として、矮生低木林、ササ、草原、雪田が続く区域内には地塘が点在し、オオコメツツジ、イワイチョウ、キッコウキスゲ、ワタスゲ、バイケイソウ、モウセンゴケ等の高山・湿原植物が群生している。登山道及び散策路周辺を含め、高山植物湿原については現状維持を基本とする。</p>	林地以外
面 積 計		36.45				

種 別		森 林 ス ポ ー ツ 林				
北 又	既設	63.05	12む、う、の、く 13る、わ 173 ----- 12わ、れ、や 13る、は、か 17は、に ----- 1 2 1 1 3 1	<p>朝日県立自然公園内にあり、朝日岳への登山基地として利用されている。</p> <p>平坦地を活用し園地やキャンプ場が設置され、散策や野外スポーツの場に適している。</p>	<p>ブナ、ミズナラ等の広葉樹を主体とした天然林、スギ人工林により構成されている。天然林については現状林分の維持を基本とする。</p> <p>人工林については、間伐等により広葉樹の導入を図り針広混交林に誘導する。</p>	天然生林 ----- 育生複層林施業 ----- 林地以外
面 積 計		63.05				

種 別		風 致 探 勝 林				
名 称	新設・既設	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	施 業 等	
櫛 平	既設	83.62	29は、30に、ほ 32は、に、33は、 は、に、35は、に ^ 36は、41は、は、に	中部山岳国立公園内にあり、黒部峡谷鉄道の終点である当該区域は、自然景観に優れており、宿泊施設、野営場、博物展示施設等が設置され、自然探勝等に適している。	ヒメコマツ、コマツガ、ネズコ等の針葉樹やブナ、ミズナラ等の広葉樹が混交する天然林により構成されている。 天然林については、現状維持を基本とする。	天然生 林施業
			29イ 35イ、ロ、ハ			林地以 外
美女平	既設	158.96	138は、に 139は、ら、う	中部山岳国立公園内にあり、富山県の木「立山スギ」とブナの天然林が変化に富んだ森林を構成しており、自然探勝、探鳥等に適している。	スギ人工林及び立山スギ等の針葉樹や、ブナ、ミズナラ等の広葉樹が混交する天然林により構成されている。 スギ人工林については、間伐等により広葉樹の導入又は大径の森とする。	育成複 層林施 業
			138ぬ 139ア、む、の、や			天然生 林施業
御前沢	既設	28.29	120は 121は、に、	中部山岳国立公園内にあり、立山・黒部アルペンルートの黒部湖の利用拠点である。 ブナ、ネズコ等多様な林相からなり、黒部湖の両岸にそそり立つ立山、後立山連峰の雄姿は、林内散策、自然探勝等に適している。	ネズコ、コマツガ等の針葉樹やブナ、カンバ等の広葉樹が混交する天然林により構成されている。 天然林は、自然の推移に委ね現状林分の維持に努める。	天然生 林施業
			104ロ 105ロ、ニ 121ハ、ル			林地以 外
面 積 計		270.87				

7 その他必要な事項

施業指標林、試験地等

区分	名称	設定年度	面積 (ha)	位置 (林小班)	選考
施業指標林	前更皆伐天然下種更新施業指標林	S 5 9	7.93	210よ,た	伐採前に後継樹を発生・生育させることにより、更新を確実にを行うための指標になる林分である。
	ブナ地帯天然更新施業指標林	S 5 3	10.35	213ぶ	ブナ地帯における天然更新確立に向けて、収穫から更新に至る技術体系の検証等の指標になる林分である。
試験地	千軒平スギ	S 4 1	1.75	206に	成長量、収穫量、その他の資料を収集し林分構造の推移を解明する。
	広河原スギ	S 4 1	2.91	207わ	同上
次代検定林	西山名第2号	H 1	1.00	201え	精英樹相互間の人工交配によって得る交配家系の生育結果から、各形質の遺伝様式を検定するための林分である。
母樹林	立山スギ	S 4 6	80.95	139つ,む,ふ	林木育種事業を計画的能率的に実施するため、樹形・材質が優良な種子を採種する林分である。
遺伝子保存林	立山スギ	S 5 3	4.57	204あ,め,わ	林木育種事業を計画的能率的に実施するため、現存する林木の優良遺伝子群を確保保存し、遺伝子補給源として活用する。
	同上	S 5 2	2.00	214ふ	同上
巨樹・巨木	ブナ平立山のスギ	H 1 2	(37.28)	138ぬの一部	「巨樹・巨木に係る自主的な保全活動の推進について」（平成11年12月20日付け林野業第182号林野庁長官通達）により選定された巨樹・巨木が賦存する林分である。
森林施業モデル林	水源かん養タイプモデル林	H 1 4	3.95	210り	公益的機能重視の森林施業の取り組みを、国民にわかりやすくアピールするために設定するモデルである。